

第155回 日本数学会九州支部例会のお知らせ

2026年9月24日

日本数学会九州支部会員 殿

支部評議員 中村 健太郎 (九州大学)
佐野 友二 (福岡大学)
松井 一 (鹿児島大学)

以下の要領で日本数学会九州支部例会を開催いたしますので、ご参集ください。なお、すべての講演はプロジェクターを用いて行われます。

日時 2026年10月17日(土) 9:30 ~ 17:00

場所 鹿児島大学郡元キャンパス理学部2号館1階211講義室
鹿児島市郡元1-21-35

プログラム

■一般講演午前の部 I (9:30 ~ 10:30)

1. 松田 康雄 (福岡県・元 長崎大学) (15分)
動く $\bigcirc\triangle\square$
2. 岩倉 康樹 (マス・フォア・イノベーション連係学府) (15分)
Gluing smooth maps on manifolds with boundary
3. 岩切 大葵 (九州工業大学大学院 情報工学府 情報創成工学専攻) (15分)
形式言語の単体複体による幾何的表現とそのホモロジー群 (佐藤好久との共同研究)
4. 牧 拓澄 (鹿児島大学大学院理工学研究科) (15分)
共通の P -position 集合をもつ減算ゲームの除去可能集合全体の極値元
休憩 (10:30 ~ 10:40)

■一般講演午前の部 II (10:40 ~ 11:25)

5. 寺井 伸浩 (大分大学理工学部), 新庄 慶基 (中村学園大学流通科学部) (15分)
三角数を含む指数型不定方程式について
6. 寺田 怜央 (九州大学マス・フォア・イノベーション連係学府) (15分)
最大公約数に基づくある数論的関数の部分和の漸近評価
7. 杉林 直樹 (九州大学数理学府) (15分)
Serre 微分とモジュラー形式の零点について (Serre derivatives and zeros of modular forms)
休憩 (11:25 ~ 11:35)

■一般講演午前の部 III (11:35 ~ 12:35)

8. 宮崎 雅哉 (九州大学 マスフォアイノベーション関係学府) (15 分)
与えられた階数をもつ楕円曲線の存在に関する最近の発展
 9. 末吉 翔真 (九州大学マス・フォア・イノベーション関係学府) (15 分)
Shanks 多項式に付随するイデアル類群と 2-Selmer 群の関係
 10. 臺信 直人 (九州大学) (15 分)
 p -合同な楕円曲線族にわたる Selmer 群の挙動について
 11. 足立 大雅 (九州大学大学院マス・フォア・イノベーション関係学府) (15 分)
Iwasawa invariants of sharp/flat 2-adic L -functions for quadratic twists of elliptic curves
- 昼休み (12:35 ~ 13:30)

■一般講演午後の部 I (13:30 ~ 14:40)

12. 穆佐 飛来 (九州大学大学院数理学府 / 鹿児島工業高等専門学校) (15 分)
特異な一般線形モデルにおける最良線形推定量について
 13. 中田 寿夫 (福岡教育大学 数学教育研究ユニット) (10 分)
A Probabilistic Representation of Generalized Harmonic Numbers and an Identity for Their Sums
 14. 柴田 修平 (九州大学マス・フォア・イノベーション関係学府) (15 分)
Functional limit theorem for interacting elephant random walks
 15. 崎原 雄大 (九州大学 マス・フォア・イノベーション関係学府) (15 分)
Moderate deviations and laws of the iterated logarithm for geometric functionals in the sparse regime
 16. 高林 佑馬 (有明工業高等専門学校 / 九州大学大学院数理学府) (15 分)
Existence of the Ground State in a Quantum Field Model via Stopping Times
- 休憩 (14:40 ~ 14:50)

■一般講演午後の部 II (14:50 ~ 15:50)

17. 津阪 耀（九州大学大学院マス・フォア・イノベーション関係学府）（15 分）
空間特異性を伴う非線形項を持つ放物型方程式の局所可解性
 18. 門脇 大我（九州大学 マス・フォア・イノベーション関係学府）（15 分）
確率的成長モデルによる血管プラークの成長・退縮ダイナミクスとカテーテル治療の最適化
 19. 菅 陽佳（九州大学マス・フォア・イノベーション関係学府）（15 分）
複数血管狭窄におけるカテーテル治療に関する数値モデル
 20. 上村 英彦（鹿児島大学大学院理工学研究科）（15 分）
ワッサースタイン重心を利用した車両部品自動生成
- 休憩 (15:50 ~ 16:00)

■特別講演 (16:00 ~ 17:00)

加葉田 雄太朗（鹿児島大学）（60 分）
特異点論から見た輝度分布と混合正規分布
アブストラクト

本講演では、視覚科学における曲面上の輝度分布と関係する関数の特異点（停留点）が、ガウス写像の幾何的性質によって特徴づけられることを紹介する。さらに関連して、統計学における混合正規分布の峰数についての特異点論的な研究を紹介する。

◆鹿児島中央駅から会場へのアクセス◆

【徒歩】市電 2 系通り沿いに歩いて約 25 分。

【市電】市電 2 系統，唐湊停留場下車（西門）。

詳細は <https://www.kagoshima-u.ac.jp/about/access.html> をご覧ください。

◆鹿児島大学の構内図◆

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/about/campusmap.html> をご覧ください。会場は郡元キャンパスマップの A-53 の建物です。

◆講演者の皆様へ◆

プロジェクター（HDMI 接続）およびホワイトボードが使用可能です。プロジェクター使用の際は各自 PC をご持参ください。

◆問い合わせ先◆

〒 890-0065 鹿児島市郡元 1-21-35
鹿児島大学理学部数理情報科学 PG 松井 一
e-mail: matsui@sci.kagoshima-u.ac.jp
電話：099-285-8040

日本数学会 九州支部：

<https://www2.math.kyushu-u.ac.jp/~kyushushibu/>